

2026-27

モバイル THE 美大学科

学科受講の手引き

- 講座・科目一覧
- 推奨時期と勉強時間の作り方
- 講座内容と入試分析
- 無料のサポート



トーリン美術予備校

講座・科目一覧

● 厳選された 7 講座 & 講習会特訓

基本講座

講座名	教科	回数と所要時間（※）	取り組みペースの目安
THE 美大英語	英語	全 40 回（各 50 分）	6 カ月（週 2 回）
THE 美大国語	国語	全 20 回（各 50 分）	6 カ月（週 1 回）
THE 美大小論	小論	全 18 回（各 50 分）	6 カ月（週 1 回）
共通テスト 英語	英語	全 8 回（各 50 分）	1 カ月（週 2 回）
共通テスト 国語	国語	全 6 回（各 50 分）	1.5 カ月（週 1 回）

（※）所要時間について…動画視聴時間と解答時間を合わせた1回あたりにかかる目安時間となります。

特別講座

講座名	教科	回数と所要時間（※）	取り組みペースの目安
基礎英語完成	英語	全 4 回（各 120 分）	1 カ月（週 1 回）
タマムサ実践特訓	英語・国語	全 4 回（各 120 分）	1 カ月（週 1 回）

（※）所要時間について…動画視聴時間と解答時間を合わせた1回あたりにかかる目安時間となります。

講習会特訓

講座名	教科	
講習会集中英語	英語	
国語語彙マスター	国語	動画授業の他に、講習会ならではの授業方式を展開します。
タマビ小論特訓	小論	詳しくは、夏期、冬期講習会のリーフレットにてご案内いたします。

● 取り組みペースについて

取り組みペースは各科目 週 1 回～ 2 回程度

入試までの期間を逆算し取り組みペースを決めていくことからスタートです。

合格に必要な学力を身につけるには、英語・国語・小論それぞれ、週1回～2回の学習が必要となります。

6カ月間かかる基本講座を軸としながら講習会特訓を追加し、学科の得点を伸ばしていきましょう。

● 講座・科目の説明

基本講座

1学期、2学期、毎週コツコツと。実技と並行しながら7割得点を目指します。

■ THE 美大（英・国・小）

THE 美大英語、国語、小論は基礎からしっかりと学びたい人向けです。1回ずつ手軽に取り組むことができるよう、過去問題の一部分も活用しています。丁寧な解説もついていますので、勉強が苦手な方でも理解をしながら実力につけることができます。

■ 共通テスト

共通テストの改定があった2021年以降の問題を題材とし、約1.5ヶ月で共通テストの傾向を把握してもらいます。共通テストは近年難化傾向にあるため、1学期に共通テストの難易度を体感し、自分の力を見極めることが正しい対策に繋がります。

特別講座

英語が苦手な方は「基礎英語完成」を。タマビ、ムサビの傾向把握は「実践特訓」を。

■ 基礎英語完成

「基礎英語完成」は中学英語まさかのぼり、英語のスタートでつまづいてしまった方をサポートします。基本文型や不定詞など中学英語の復習をして英語の基本をもう一度おさらいし受験英語の不安を解消してください。

■ タマムサ実践特訓

「タマムサ実践特訓」は5年分の過去問を遡った資料を基に、出題傾向の把握を徹底的に行います。動画授業ではタマビとムサビの英語と国語の出題傾向と説き方のコツを各120分ずつ4本に分けて解説します。

◆ 美大受験を頑張るすべての方へ

実技でトーリンに通われていなくても受講できます。学科の対策に不安がある方は是非ご検討ください。
～他予備校や画塾に通われている方も受講可能です～

無料サンプル動画 ▶



モバイルTHE美大学科は
スマホやタブレットで勉強できる！



お問合せ先：町田校事務局：042-724-3331

推奨時期と勉強時間の作り方

● パターン別取り組み例

学科に取り組むのは冬期講習までが基本。残りの時間は実技に集中し合格を掴み取ろう。

◆ パターン1 美大受験の王道

基本講座を軸として1・2学期で受講しながら、2学期迄にはタマムサ実践特訓を受講する美大入試に向けた王道プラン。週に3回～4回の勉強ペースでバランスよく一般選抜に向かえます。

		1学期 4月	夏期講習 7月	2学期 9月	冬期講習 12月
基本講座	THE 美大（英・国・小）				
	共通テスト				
特別講座	基礎英語完成				
	タマムサ実践特訓				
講習会特訓	講習会集中英語				
	国語語彙マスター				
	タマビ小論特訓				

◆ パターン2 スタートが遅れた方

通常より速いペース（週4回～5回）で取り組みながら遅れを取り返しましょう。勉強が得意な方は基本講座を軸に必要な講座を講習会時に追加するイメージで進めていきましょう。

		1学期 4月	夏期講習 7月	2学期 9月	冬期講習 12月
基本講座	THE 美大（英・国・小）				
	共通テスト				
特別講座	タマムサ実践特訓				
	基礎英語完成				
講習会特訓	講習会集中英語				
	国語語彙マスター				
	タマビ小論特訓				

◆ パターン3 高校2年生の方

実技も学科も早く取り組めば取り組むほど有利になる1つの理由は実技に集中できることです。2学期以降の実技の伸びは、受験を有利に進めてくれるに違いありません。ただし試験直前まで学科の復習は継続して行いましょう。

	高校2年生	3学期 4月	1学期	夏期講習	2学期 9月	冬期講習 12月
基本講座	THE 美大（英・国・小）					
	共通テスト					
特別講座	タマムサ実践特訓					
	基礎英語完成					
講習会特訓	講習会集中英語					
	国語語彙マスター					
	タマビ小論特訓					

● 勉強時間の作り方

忙しい高校生活。実技と学科を上手にこなすには、1日の時間の使い方を工夫してみよう。

受験生（現役生）平日の1日



先輩たちはどうやって勉強したの…



僕の場合は電車移動だったから朝は英語の文法編の動画を見て…
昼休みに学校でテキストを解いていました。
帰りの電車でも復習で動画見てたけどほぼ寝落ち… (笑)



私は自転車通学だったから…学校が終わって、予備校までの空き時間を図書室で勉強してたわ。イヤホンつけて勉強してたけど…
周りからいつも音楽聞いてるねって言われていました。



美大受験生は移動時間や空き時間の有効活用が大切！！
モバイル THE 美大学科は自宅で、電車の中で、放課後の図書室で
繰り返し勉強できることがメリットですね。

合格者体験談

多摩美術大学統合デザイン学科 現役合格

東京都立町田高等学校出身 K・Mさん

美大受験に向けて、トーリン美術予備校のモバイル THE 美大学科で学んだことで、学科対策をスムーズに進めることができました。特に多摩美術大学の小論文対策講座がとても役立ちました。学科講師による丁寧な添削は非常にわかりやすく、どの部分をどう直せば良くなるのかが明確に示されていたため、文章を書く自信がつきました。また、過去の生徒の優秀な小論文例が配布され、具体的な参考例から多くの学びを得ることができました。動画形式の授業のおかげで、通学中やスキマ時間を利用し効率的に学べたのも大きな助けでした。国語では、美大学科に特化したテーマの文章を読み解きながら表現力を磨き、英語では読解や過去問演習を通じて入試で必要な力をしっかりと身につけることができました。実技と学科の両立は大変でしたが、トーリンのサポートのおかげで最後まで諦めずに取り組むことができ、その結果、無事に念願の志望校に合格することができました。

講座内容と入試分析

基本講座

THE 美大英語

全 40 回 各 50 分

文法編教材：Evergreen

長文編教材：オリジナルテキスト

THE美大英語では、動画①（文法編）を見ながらEvergreenを用いて勉強します。その後、オリジナルテキストを解いて、動画②（長文編）の解説を聞きます。繰り返し視聴して、問題を解く力を高めていきましょう。

	動画①／文法編	動画②／長文編
1	動詞の使い方	女子美術大学過去問
2	動詞と文型(1)	東京造形大学過去問
3	動詞と文型(2)	日本大学藝術学部過去問
4	動詞の語形変化	日本大学藝術学部過去問
5	動詞と時制(1)	センター試験過去問
6	動詞と時制(2)	オリジナル例文
7	完了形(1)	武蔵野美術大学過去問
8	完了形(2)	多摩美術大学過去問
9	助動詞(1)	女子美術大学過去問
10	助動詞(2)	女子美術大学過去問
11	助動詞(3)	センター試験過去問
12	助動詞(4)	多摩美術大学過去問
13	助動詞(5)	英作文の作り方と助動詞
14	受動態(1)	東京造形大学過去問
15	受動態(2)	多摩美術大学過去問
16	受動態(3)	英作文の作り方と受動態
17	不定詞(1)	女子美術大学過去問
18	不定詞(2)	武蔵野美術大学過去問
19	不定詞(3)	武蔵野美術大学過去問
20	不定詞(4)	武蔵野美術大学過去問
21	動名詞(1)	女子美術大学過去問
22	動名詞(2)	東京造形大学過去問
23	分詞(1)	多摩美術大学過去問
24	分詞(2)	多摩美術大学過去問
25	分詞(3)	東京造形大学過去問
26	比較(1)	多摩美術大学過去問
27	比較(2)	武蔵野美術大学過去問
28	比較(3)	女子美術大学過去問
29	比較(4)	女子美術大学過去問
30	比較(5)	センター試験過去問
31	関係詞(1)	武蔵野美術大学過去問
32	関係詞(2)	武蔵野美術大学過去問
33	関係詞(3)	多摩美術大学過去問
34	関係詞(4)	東京造形大学過去問
35	関係詞(5)	武蔵野美術大学過去問
36	仮定法(1)	武蔵野美術大学過去問
37	仮定法(2)	東京造形大学過去問
38	仮定法(3)	センター試験過去問
39	代名詞(1)	武蔵野美術大学過去問
40	代名詞(2)	武蔵野美術大学過去問

基本講座

THE 美大国語

全 20 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト

美大で過去出題された小説、評論、隨筆を主な題材とし、文章の構造や筆者の意図を的確に読み取る力を養います。動画解説では漢字や語彙についても軽く触れますが、正答率に不安を感じた方は、講習会（夏・冬）で行われる国語語彙マスターの受講もご検討ください。

	内容	出典
1	多摩美術大学 過去問	隨筆 佐藤雅彦『考えの整頓』
2	武蔵野美術大学 過去問	評論 猪木武徳『産業社会における人文学』
3	日本大学芸術学部 過去問	小説 辻邦生『地中海幻想の旅から』
4	東京工芸大学 過去問	評論 中畠正志『アリストテレスの哲学』
5	多摩美術大学 過去問	小説 宮下奈都『窓の向こうのガーシュワイン』
6	東京造形大学 過去問	小説 浅田次郎『獅子吼』
7	女子美術大学 過去問	評論 星野昇・木俣元一『芸術のトポス』
8	多摩美術大学 過去問	小説 原田マハ『デトロイト美術館の奇跡』
9	武蔵野美術大学 過去問	評論 渡辺保『俳優の「私」一人間の素顔』
10	多摩美術大学 過去問	評論 溝井裕一『動物園・その歴史と冒険』
11	東京造形大学 過去問	評論 山崎正和『装飾とデザイン』
12	武蔵野美術大学 過去問	隨筆 伊藤亜紗『思い通りにいかないことに耳を澄ます』
13	日本大学芸術学部 過去問	評論 大嶋義実『演奏家が語る音楽の哲学』
14	女子美術大学 過去問	評論 長谷川宏『幸福とは何か』
15	多摩美術大学 過去問	評論 大栗博司『探究する精神職業としての基礎科学』
16	武蔵野美術大学 過去問	評論 古田徹也『言葉の魂の哲学』
17	東京工芸大学 過去問	評論 佐々木健一『美学への招待』
18	多摩美術大学 過去問	評論 安富歩『複雑さを生きる』
19	武蔵野美術大学 過去問	評論 平野啓一郎『「カッコいい」とは何か』
20	武蔵野美術大学 過去問	評論 川田順造『コトバ・言葉・ことば』

基本講座

THE 美大小論

全 18 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト & 原稿用紙
返却時：優秀作品集

多摩美術大学の小論文（400字）に特化した講座です。右の表のテーマに沿って小論文を書いたら各校舎の受付に提出してください。採点の後10日以内に返却されます。返却時に参考資料として過去の優秀作品もお付けします。

	テーマ	解説内容
1	風	小論文の要素「書き始め方」
2	リアリティ	小論文の要素「主張」
3	私のこだわり	小論文の要素「理由」
4	光	優秀作品から学ぶ
5	白と黒	小論文の要素「説得力」
6	匂い	多摩美術大学 過去問
7	好きな場所	「理由」の深堀り
8	変化	設問から考える1
9	○と×	小論文の要素「結論」
10	日用品	「お題」の選び方
11	日用品（リライト）	「リライト」で学ぶ
12	気配	優秀作品から学ぶ
13	ピカソの言葉	出題傾向の変化対応
14	斬新	「価値観」に対しての表現
15	対話	「テーマ」の転換
16	孤独	「一般的な視点」の大切さ
17	ニーチェの言葉	「意見」と「例出」
18	印象に残っている美術作品	「知識・経験」の引き出し方

講座内容と入試分析

基本講座

共通テスト英語

全8回 各50分

教材: オリジナルテキスト

回数	内容	出題傾向 解説付き	範囲 (問題数)
1	共通テスト過去問		第1問 (問題数5問)
2	共通テスト過去問		第2問、第3問 (問題数15問)
3	共通テスト過去問		第4問、第5問 (問題数10問)
4	共通テスト過去問		第6問 (問題数9問)
5	共通テスト過去問		第1問 (問題数5問)
6	共通テスト過去問		第2問 (問題数10問)
7	共通テスト過去問		第3問、第4問 (問題数14問)
8	共通テスト過去問		第5問、第6問 (問題数21問)

基本講座

共通テスト国語

全6回 各50分

教材: オリジナルテキスト

回数	内容	出題傾向 解説付き	範囲	出典
1	共通テスト過去問		第1問 (問1/漢字) 内容解説	評論／香川雅信『江戸の妖怪革命』
2	共通テスト過去問		第1問 (問2～問5)	評論／香川雅信『江戸の妖怪革命』
3	共通テスト過去問		第2問 (問1～問6)	小説／加能作次郎『羽織と時計』
4	共通テスト過去問 (追試)		第1問 (問1/漢字) 内容解説	評論／多木浩二『「もの」の詩学』
5	共通テスト過去問 (追試)		第1問 (問2～問6)	評論／多木浩二『「もの」の詩学』
6	共通テスト過去問 (追試)		第2問 (問1～問6)	小説／津村記久子「サキの忘れ物」

特別講座

基礎英語完成

全4回 各120分

教材: Evergreen

中学英語をおさらいしたい方におすすめの講座です。基本的な英文法を効率よく復習し、基礎力をしっかりと固めることで、次のステップに進む準備を整えます。

			内容
1	文型	動画①	文の種類 (平常文、疑問文、命令文、感嘆文) / 自動詞と他動詞
		動画②	文型 I ~ Vまでの解説 (SV,SVC,SVO,SVOO,SVOC + to/for,SVOC + be動詞)
2	文型・動詞・時制	動画①	注意すべき動詞の使い方、文型と動詞
		動画②	動詞と時制 / Part 1 ~ Part 4 の確認
3	助動詞・受動態	動画①	助動詞と受動態 / Part 1 ~ Part 4 の確認
		動画②	演習問題解説 / 助動詞 (演習148p, 149p) 受動態 (演習175p, 176p)
4	不定詞	動画①	不定詞の用法 1
		動画②	不定詞の用法 2
		動画③	不定詞の用法 3

特別講座

タマムサ実践特訓

全4回 各120分

教材: オリジナルテキスト

			内容
1	多摩美の国語	動画①	試験の傾向・分析・時間配分と解き進め方
		動画②	過去問／解説 1 小説問題の解き方
		動画③	過去問／解説 2 評論問題の解き方
		動画④	過去問／解説 3 小論文の解き方
2	武蔵美の国語	動画①	試験の傾向・分析・時間配分と解き進め方
		動画②	過去問／解説 1 ムサ長文評論の効率的な読み進め方
		動画③	過去問／解説 2 漢字、語句問題の具体的な解き進め方
		動画④	過去問／解説 3 記述問題の解き方
3	多摩美の英語	動画①	多摩美の傾向・分析 & 過去問／解説 1 問題 I 文法問題
		動画②	過去問／解説 2 問題 II 長文問題／論説(内容一致・単語)
		動画③	過去問／解説 3 問題 III 長文問題／小説(並べ替え)
		動画④	過去問／解説 4 問題 III 長文全訳(解説)
4	武蔵美の英語	動画①	武蔵美の傾向・分析
		動画②	過去問／解説 1 問題 I 長文(解き方・時間配分)
		動画③	過去問／解説 2 問題 II 会話文／文法
		動画④	過去問／解説 3 問題 III 英作文と文法の活用法

入試分析

共通テスト

2026年度入試

英語 2026年度は、昨年と同様に大問8題で、設問数やマーク数にも変更はなかった。メールのやり取りといった日常的な話題から、スポーツテクノロジーを扱う意見文や資料など、学術的なテーマまで幅広く出題されていた。また、大問4問を除くすべての大問で図表やイラストが使用され、複数の情報源を組み合わせて要点を把握する力が求められた。難易度は易化したもの、多くの情報を短時間で処理する速読速解力や情報整理力を重視する傾向は継続しており、全体として昨年の方針を維持した内容となった。

国語 2026年度は、昨年と同様に大問5題で、近代以降の文章3題(評論文・小説文・実用的文章)と古典2題(古文・漢文)から構成されている。配点および試験時間も昨年を踏襲している(配点が近代以降110点・古典90点、試験時間90分)。大問2の小説文では、複数の文章を用いた問題が出題された。大問3の実用的文章では、参照資料からグラフが姿を消し、文章や図を中心とした構成となった。全体としては昨年の出題方針を維持しつつも、形式の多様化が進み、複数の情報を関連づけ、多面的に読み解く力がより一層求められる内容であった。

多摩美術大学

2025年度入試

英語 例年と同じく大問3題構成で、試験時間は60分である。問題形式もほぼ毎年同様で、大問1は文法やイディオムの穴埋め問題、大問2・3は長文読解が中心となる。特に大問2では英英辞典の定義と単語の意味を対応させる設問が特徴で、2025年度入試からは図表が加わり、情報整理の力も必要になった。難易度は高校卒業レベルで、英検2級程度の語彙力と文法理解があれば対応可能だが、長文では語彙量と速読力が問われるため、早い段階から出題傾向を把握して備えることが重要である。過去問を活用し、実戦形式の演習を重ねることで、必要な知識と処理力を確実に身につけられる。

国語 例年と同様に小説・評論・小論文の3つの大問で構成され、基本的な漢字や語彙力、長文読解に加えて、論理的に考え書き表す力が求められる。試験時間は60分、特に小論文に十分な記述時間を確保するためには、全体の時間配分が極めて重要となる。小論文はエッセイに近い形式が多く、自分の体験や経験を題材に、考えを筋道立てて述べられるかどうかが評価のポイントになる。そのため、普段から文章構成を意識した小論文練習を重ねることが有効であり、加えて過去問に取り組むことで出題傾向への理解が深まり、実際の試験を想定した時間配分の練習にもつながる。

武蔵野美術大学

2025年度入試

英語 造形学部では大問4題で構成され、長文読解1題、会話文1題、文法・語彙問題2題が出題される。試験時間は60分。出題形式は比較的安定しているが、2025年度入試から大問4に記述式問題が導入され、従来に比べて難易度は上昇した。単なる知識の確認にとどまらず、文法や語彙を正確に運用する力が求められている。対策としては、単語やイディオムを日常的に学習し、文法問題集一冊を徹底的に仕上げることが重要である。また、出題傾向を踏まえた長文読解の演習を継続し、英文全体の流れを素早く把握する力を養うことが、安定した得点につながる。

映像学科は科目は造形学部と同様。クリエイティブノベーション学科は、コミュニケーション英語Ⅲ、論理表現Ⅱ・Ⅲが加わる。

国語 大問1題で構成され、設問数は21題、試験時間は60分である。漢字の書き取りに加え、本文からの抜き出しや60字程度の内容説明といった記述問題が出題される。問題そのものの難度は高くないものの、本文は約4500字と分量が多く、全体の内容把握に時間を要するため、速読力と精読力の両立が求められる。また、記述問題の中には判断に迷うものも含まれるため、時間配分が結果を左右しやすい。知識を問う設問は手早く処理し、読解や記述に十分な時間を割くなど、戦略的な解き進め方が重要となる。日頃から漢字や同義語・反意語、四字熟語の学習に継続して取り組んでおきたい。

クリエイティブノベーション学科ではさらに古文を加えた大問3題で構成される。

無料のサポートをとことん利用しよう

○ 全国統一美大学科模擬試験

全国模試では1回の試験で多摩美・武蔵美・共通テストの判定できます。時期は6月中旬に実施されますので結果を基に志望校選定や勉強方法の見直しにお役立てください。

高校で行っている外部模試とは違い美大受験をされる方のみ約400名程度で実施されますので、本番環境に近い正確な判定結果が得られます。全国の芸術系高校や美術予備校、画塾の参加も毎年恒例となっており、芸術系高校の先生からは他の外部模試よりも精度が高いと評価を頂いています。

○ 学習相談／1、2学期に2回ずつ実施予定

学科担当講師と校舎にて対面での学科相談ができます。

授業の質問だけでなく、勉強の仕方や入試までの学習プランの立て方なども聞いてみよう。

○ メールで回答／疑問・質問に答えます mobile-gakka@to-rin.com

学科受講者の方は動画の授業で分からぬところはメールでいつでも何度でも質問できます。逐次、回答が返信されますので校舎まで足を運ぶ必要がありません。遠慮なくどんどん質問してください。

※個別に返信を行う場合もありますので、迷惑メール解除を忘れずに。

○ まめたんで実技講師陣もキミの勉強への取り組みを共有！

4月～12月にかけて実技の時間に毎週実施される単語テストです。実技の講師が学科への取り組み方を把握することで、合格に必要な対応が見えてきます。まめたんは講習会中も実施します。

● リハーサル模試／有料ですがとってもお勧め

9月に行われるリハーサル模試は実技と学科を合わせた模試となっております。この機会を利用して本番に近い緊張感を味わってみてください。学科では受験票の準備から試験当日の服装まで、細かなことまで体験できる内容となっております。万全の態勢で臨むためにリハーサル模試に参加してみましょう。

リハーサル 学 科 模 試

受験票や実施要項など、実際の入試により近い状況をセットして9月6日（日）に実施する有料の模試となります。同時期に行われる実技模試と併せれば、今後の具体的な取り組み方が自ずと見えてきます。料金等詳細は8月に開示される受験要項でご確認下さい。

学科受講者はいつでも質問できます



mobile-gakka@to-rin.com

「校舎」「氏名」「学年」を必ず記載してください。

